



わたしの

グレートたん♡













わたしは治療が
楽しくなっ
てきました

すり

すり

ベグッ

ぷにぷにですね
イカルの
お腹みたいです♪

さわっ

あり♡

触って
あげた
びく
びく
跳ねる
体に

すり♡

ヒアミーの
足っ
タイツっ

気持ち
よさそうな声

すり

で
射精るっっ

ビュル
ルッ

どろお...

ぐに♡

ぐに♡

だれも知らない
グレイーさんの姿…

ヒアンシーっ
挿れたい

挿れたいっ

だめ…
だめですよ

これ…
グレイーさんの
こすれてっ…

むず…♡

びゅ♡

あくまで
治療なんです
から…

まるで
えっちしてる
みたい…♡

だめったら
だめっ♡

めさ♡

なんでだよお

えっちごっこで
がまんして
ください



この表情を
知ってるのは
わたしだけ...は







だれにも
渡したく
なくて♡

え



んっ!?



ど…
どうい
う事
なんだっ



わたしの
ものにします♡

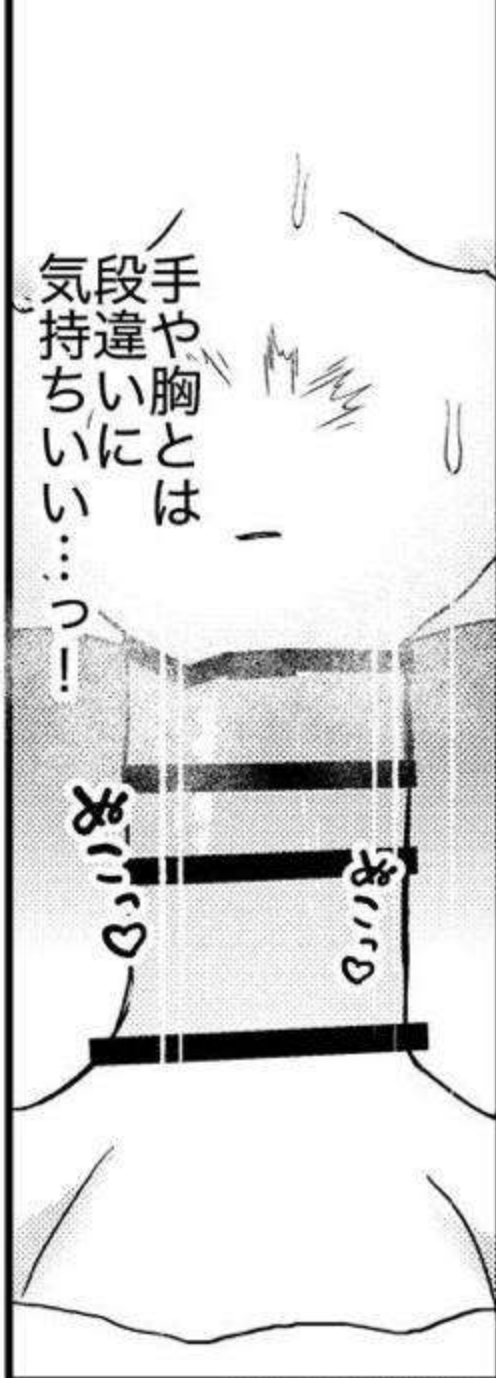
!?







意識が
ヒアンシーに
侵される……



手や胸とは
段違いに
気持ちいい……っ！



ヒアンシーの
腔内……

吸い付きが
すごすぎて……



でも……
思ってたんです



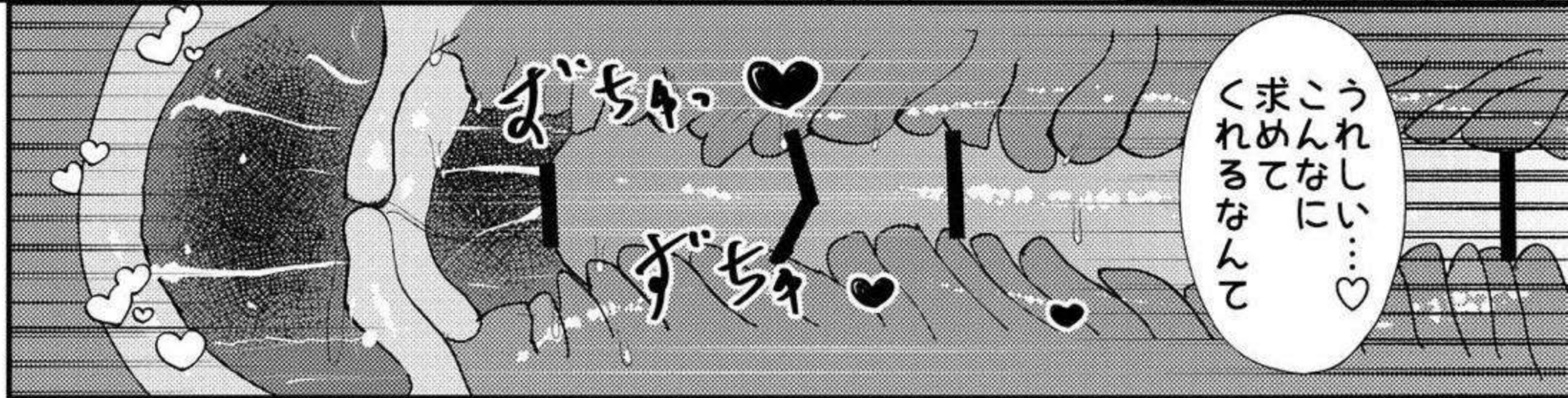
わたしが
いいんだって
いいんだよ



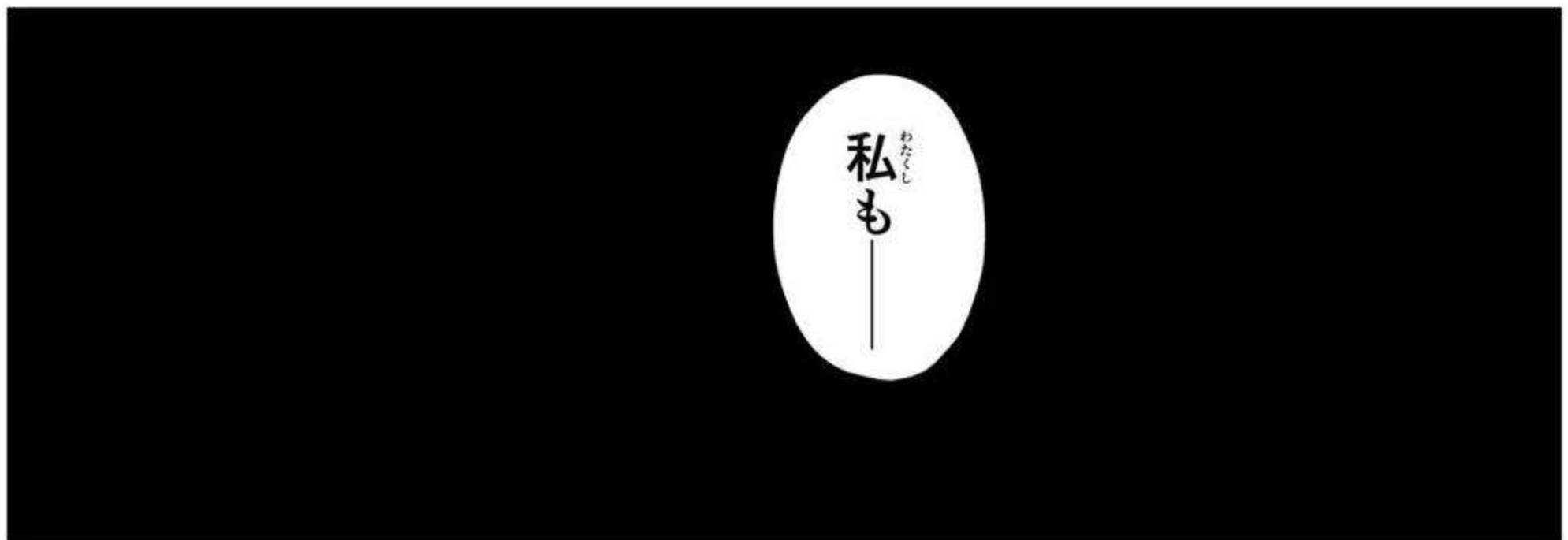
だいたい……
グレートンが
悪いんですよ？

キャスさんと
あんなに
楽しそうにして……
わたしの
独占欲を刺激して……！









つづく...?

わたしのグレーたん

発行日：2025年12月30日

発行者：山辺製菓

著者：怨面狐

連絡先：ideaagape810@gmail.com

twitter：@SOUDAN_YMB

印刷会社：(株)日光企画

無断転載・複製・複写を禁じます。
また、ネットオークションやフリマアプリ等への
出品はご遠慮ください。

あとかき

この本を手にとっていただきありがとうございます。
今回は少しでも重めなヒアンシー本でした。
ヒアンシーは優しくて芯も強い女の子なので、
こんなことはしません…
でも、優しい子が自我を最優先することではか
得られない栄養があると思うんです。

話の流れはいつも通りですが、
ページ数の関係で少し早足になってしまいました。
描くの遅すぎてまた締切ギリギリです。
それ以外も反省すべき点がありすぎますが、精一杯やりました。

次は今回よりもシンプルな本にしたいです。
(毎回言ってる気がする

怨面狐

山辺製菓